

調達管理番号・案件名
24a01087_インド国日印産業連携・人的交流促進に係る情報収集・確認調査(QCBS-ランプサム型)

質問と回答は以下のとおりです。

2025/4/7

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	0	第4条調査の内容	契約履行期間は2025年6月～2026年2月(9カ月)ですが、調査開始2カ月でアクションプラン初期案を含むインテリムレポートの提出、9月30日にはドラフトファイナルの提出が求められており、非常にタイトなスケジュールでアウトプットを出すことが求められているのみならず、各テーマでアクションプランの作成が求められる等、一部の業務については基礎情報収集確認調査の範囲を超え、技術協力プロジェクトのそれと近いものであると理解しました。このため、業務量は非常に多く、調査期間と人月とが、実際に必要となる業務量との間で大きな乖離があるのではないかと考えます。本業務内容を達成するために調査期間を延長するとともに、人月を増加頂くことは難しいのでしょうか。 なお、もし期間延長及び人月の増加が認められる場合は、変更いただいた期間・人月に従い調査計画を立てるため、提案書提出の期限も合わせて延長いただくことは可能でしょうか。	企画競争説明書にて提示させて頂いた予算・期間を上限として、対応可能な実施方法をご提案下さい(仕様書中に、特に重要となる成果については明記しています)。なお、人月は目途をお示ししているものであり、上限金額内であれば増減可能です。また、提案書提出の期限延長は予定しておりません。
2	0	第4条調査の内容	各アクションプランの作成は詳細計画策定調査で行われるレベルの深さを想定されていますでしょうか。	アクションプランについては、円借款事業の政策マトリクスレベルのものをイメージしています。
3	12	企画競争説明書 12頁 第2章、特記仕様書(案)第3条(1)既往調査結果の活用、①	インド国「日印半導体サプライチェーン情報収集・確認調査」インテリムレポート及びファイナルレポートを公表頂けますでしょうか。公表されない場合、公表予定時期と、現時点で想定される構成をご教示ください。	現在、調査結果をとりまとめているため、公示期間中の公表は難しく、インテリムレポートについては、後日受注者様に共有させて頂きます。ドラフトファイナルレポートは5月中に作成する予定ですので、これも作成でき次第、共有します。
4	12	企画競争説明書 12頁 第2章、【2】特記仕様書(案)、第3条(1)既往調査結果の活用	「経済産業省が『グローバルサウス未来志向型共創等事業』等で実施している類似調査・事業の進捗をフォロー」とありますが、当該類似調査・事業については貴機構が経済産業省から随時情報提供を受け、その情報を随時受託者に提供頂ける理解でよろしいでしょうか。	基本的にはご理解の通りですが、調査開始後、状況に応じて受注者様と経産省等関係者が直接議論できる場も設けさせていただきます。

5	15	企画競争説明書 15頁 第2章、特記仕様書(案) 第3条【I.半導体エコシステム】(3)	インド国「日印半導体サプライチェーン情報収集・確認調査」の調査結果を最大限活用しつつとのコメントがありますが、当該調査結果を公表いただきたくことは可能でございますでしょうか。	上記No.4の回答をご確認下さい。
6	19	企画競争説明書 19頁 第2章、特記仕様書(案) 第4条【I.半導体エコシステム】(10)	「アクションプラン案はJICAの指定する様式で作成」とありますが、どのような様式(記載項目等)を予定しておりますでしょうか。	上記No.3の回答をご確認下さい。
7	19	【I.半導体エコシステム】の事業計画書 案の更新・策定	半導体エコシステムの調査のうち、(6)及び(7)で人材育成システム構築に向けた事業計画書案の更新・策定支援があります。 ①❌(6)と(7)はどのように違いますでしょうか。 ②❌業計画書案はインド工科大学ガンティナガール校が作成するものという理解で良いでしょうか。 ③☑ンサルの支援内容は「更新・策定支援」とありますが、ガンティナガール校の事業計画書案の「作成」を支援することが求められているのか、あるいは作成されたものを「更新」することが求められているのか、どちらでしょうか。1年未満の調査期間のため、作成・更新の両方は含まれないのではないかと思います確認させていただけますと幸いです。 ④❌業計画書案の作成または更新とは技プロで行われるレベルの内容を想定されておりますでしょうか。	①(6)については、人材育成システム全体(ソフト、ハード含む)の事業計画を示しているものであり、(7)については、これを実現するためのより具体的な計画書案をイメージしています。 ②IITガンティナガール校が中心となりつつ、中央政府、グジャラート州政府、TATA等のグジャラート州に立地する民間半導体製造企業が作成するものです。 ③基本的にはIITガンティナガール校が既に作成しているもの(配布資料に含めています)をベースに、更新案を策定することを求めています。 ④現時点では、将来的に円借款事業(ソフトコンポーネントを含む)での協力を想定しており、そのための事業計画書案の更新案を策定することを求めています。
8	19	企画競争説明書 19頁 第2章、特記仕様書(案) 第4条【I.半導体エコシステム】(11)	冒頭に“(10)”とありますが、これは「(10)日印間の産業連携・人的交流促進のためのインド側アクションプラン案(アクション達成による運用効果指標を含む)の検討 ※アクションプラン案はJICAの指定する様式で作成」を指す理解でよろしいでしょうか。	失礼致しました。(11)の冒頭(10)は誤字になります。
9	19	企画競争説明書 19頁 第2章、特記仕様書(案) 第4条【I.半導体エコシステム】(12)	冒頭に“(11)”とありますが、これは「(11)(10)インド側関係者(グジャラート州財務局、産業局、産業開発公社、科学技術局、IITガンティナガール等)との協議・アクションプラン案、人材育成システム事業計画書案の更新、事後フォロー」を指す理解でよろしいでしょうか。	失礼致しました。(12)の冒頭(11)は誤字になります。

10	19	企画競争説明書 19頁 第2章、特記仕様書(案) 第4条【I.半導体エコシステム】(7)	当該調査内容については、既に対象施設の設計は完了しており、設計図書に基づいて施工計画、機材調達計画、事業費、事業実施スケジュール、事業実施体制、運営・維持管理体制、事業効果、環境社会配慮、ジェンダー配慮、本邦企業との連携等について検討する理解でよろしいでしょうか。	対象施設の設計は完了しておらず、対象施設の必要性の検討から始め、記載の業務を実施頂くことを想定しております。
11	20	企画競争説明書 20頁 第2章、特記仕様書(案) 第4条【I.半導体エコシステム】※	(5)(7)に含まれるインフラ関連の調査(半導体に関する電気・水等)とありますが、(5)の半導体工場建設に伴う電気・水等のインフラ整備のことでしょうか？また、(7)インド工科大学ガティンナガール校施工に伴う電気・水等のインフラ整備のこと指しているという理解でよろしいでしょうか。	(5)の(ア)、及び(7)の人材育成システム構想を具体化にあたり、必要となるハード部分(含む、機材調達)の検討において、再委託調査を認める、との意図でした。他方、電気・水については例であり、これらの検討を行うにあたり、必要であれば電気・水以外の分野で再委託することをご提案頂くことは可能です。
12	28	2. 業務実施上の条件(2)業務量目途	調査団員に対象国現地人員を補強として追加することで、本来現地特殊傭人・再委託等として外注が想定された業務を、団員にて賄うといった体制とすることで、金額上限額の範囲内であれば、業務量目途として記載されている23.00人月を超える人月の提案を行うことは可能か	可能です。

以上